臨時の医療施設の早期設置等を求める意見書

新型コロナ感染拡大が深刻化しています。沖縄県内においても各地の病院・医療体制が逼迫し、「自宅療養者」の増加に伴い家庭内感染者も多くなっています。

そのような中、糸満市の医療体制についても、昨年、南部病院が移転するなど医療資源が乏しくなり、今後、増加する新型コロナ感染者・患者の命を守るためには、医療体制の強化と短期間で設置できる医療施設が必要となります。

新型インフルエンザ等対策特別措置法第31条の2に基づく臨時の医療施設を早期整備し、感染症患者への十分な医療を行うことが、今後の感染拡大を食い止める大きな役割を果たすものだと考えます。

沖縄県において、糸満市と連携し早急に下記の施策を実現するよう強く要求します。

記

- 1 糸満市内において、臨時の医療施設を早急に設置すること。
- 2 感染症患者に対する十分な医療が提供できるよう医療従事者の確保に努めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和3年9月7日

糸 満 市 議 会

あて先：沖縄県知事